知っておきたい!





Vol.13 災害伝言ダイヤルを活用しよう

災害時は被災地あての通話が集中するため電話が繋がりにくくなります。このような状況でも家族間の安否確認や避難場所の連絡等をスムーズに行うため、「災害用伝言ダイヤル【171】」が提供されているほか、携帯電話会社各社では、さまざまな災害用伝言ダイヤルを提供しています。日頃から家族で確認するなど災害が発生したら落ち着いて避難・安否確認ができるよう準備をしておきましょう。

問 防災安全課 内線 2134

災害用伝言ダイヤル【171】の使い方

- 伝言を録音する
- ①[171]にダイヤル(ガイダンスが流れます)
- ②[1]を押してから「固定電話」の番号を入力
- ③[1]を押してから録音する(30秒以内)
- ④ [9]を押して終了する

- 伝言を再生する
- ①[171|にダイヤル(ガイダンスが流れます)
- ②[2]を押してから「固定電話」の番号を入力
- ③[1]を押して録音されている内容を再生する

※伝言の注意点と保存期間

「携帯電話の番号」を入力しても録音・再生されませんが、固定電話の番号を入力することで、携帯電話からの確認はできます。 保存期間は録音してから 48 時間です。保存期間が過ぎると自動的に伝言は消去されます。